ＩＲＤ・ＩＤＤシリーズ取扱説明書(補足分)

仕様 No.RN07068(258A)
製作 2007 年 6 月 27 日
(ベースソフト Ver.4.10)

＜注意＞
・ここに記載されている内容は、標準仕様に対して変更されている部分のみが書かれています。標準取扱説明書と合わせてご覧ください。

１．外部入力により計画番号を選択するように変更

・計画の切り替え方法が、設定順に切り替わるのではなく、外部入力により選択して切り替えるように変更されています。それに伴い、外部入力が下図のように変更されています。

端子番号		名称		変更内容	
IRD-025	IRD-050/100 IDD-050/100				
7	6	ＣＯＭ	○		
8	7	実績１	○	→　実績	
9	8	(実績２)	○	→　停止	
１０	9	(不良)	○	→　２^０（１）	計画バイナリ選択入力
１１	１０	(減算)	○	→　２^１（２）	
１２	１１	(停止)	○	→　２^２（４）	
１３	１２	(終了)	○	→　２^３（８）	
１４	１３	(ｵｰﾙｸﾘｱ)	○	→　２^４（１６）	

※（）表記の入力が変更されています。
※計画バイナリ選択入力は外部で保持する必要があります。スイッチはロック式スイッチを使用してください。

・計画バイナリ選択を入力すると、その選択した計画に設定された条件（計画数、品番）を基に計測が開始されます。段取時間が設定されている場合は、段取時間がカウントされます。

・計画バイナリ選択がすべて ON の時、または未設定の計画を選択した時は、計測外（設定器の［ストップ］を押したのと同じ状態）になります。計画番号は計測外になる直前の番号のままです。

・一度計測した計画を再び選択した時は、前回の計測値（目標数、実績数、進度など）の続きから計測されます。段取時間が設定されている場合は、再び設定値からカウントされます。

※計画の設定方法は標準仕様と同じです。取扱説明書を参照してください。
※予定時刻終了、達成終了の機能は削除されています。
※コマンド(60)“終了”の機能は削除されています。
※パソコン通信ソフト「Ledear」からの強制終了の機能は削除されています。

計画バイナリ選択入力について

・計画バイナリ選択入力は以下の様に処理されます。

選択計画	ﾊﾞｲﾅﾘﾃﾞｰﾀ	2^4（16）	2^3（8）	2^2（4）	2^1（2）	2^0（1）
（保持）	００	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
計画０１	０１	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
計画０２	０２	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
計画０３	０３	OFF	OFF	OFF	ON	ON
計画０４	０４	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜
計画１０	１０	OFF	ON	OFF	ON	OFF
計画１１	１１	OFF	ON	OFF	ON	ON
｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜
計画３０	３０	ON	ON	ON	ON	OFF
終了	３１	ON	ON	ON	ON	ON

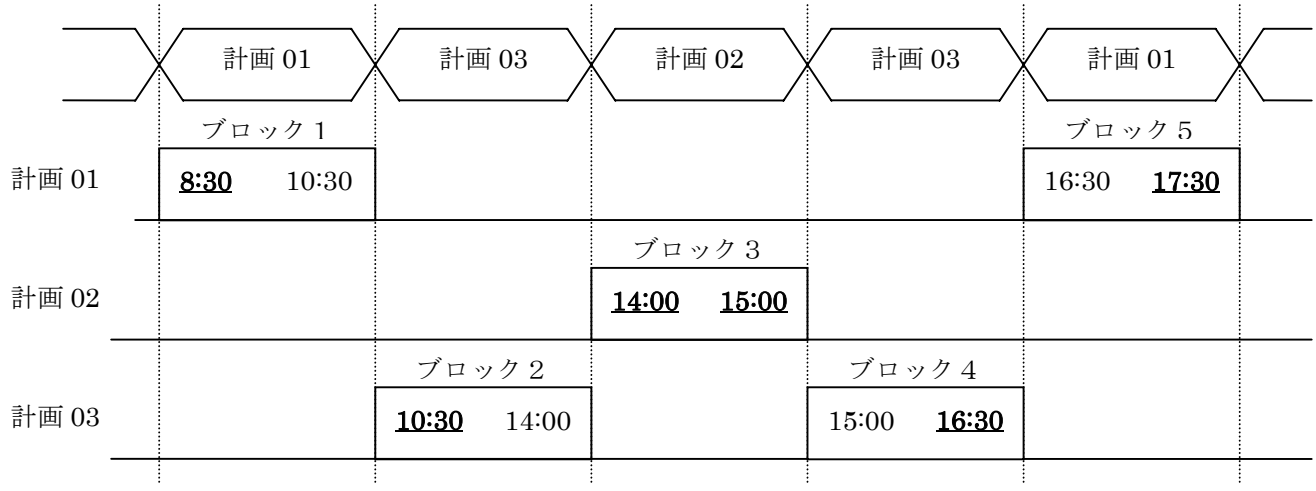
※バイナリデータ００を選択した時は、００になる前の状態を保持します。（例えば計画 12 を選択して計測している状態でバイナリーデータ００を選択すると、計画 12 の計測をそのまま続けます。）

※バイナリデータ３１を選択した時は、計測を終了します。（未設定（その計画の選択品番が“－－”）の計画のバイナリデータを選択した時も計測を終了します。）

パソコン通信ソフト「Ledear」を使用するときの注意

【計測実績データ】

・計測実績データは以下のように Ledear に記録されます。



計画１実績データ　開始時刻 8:30　終了時刻 17:30　計測実績データはブロック１とブロック５の合計
計画２実績データ　開始時刻 14:00　終了時刻 15:00　計測実績データはブロック３
計画３実績データ　開始時刻 10:30　終了時刻 16:30　計測実績データはブロック２とブロック４の合計

・最後の計画を終了する時は、計画バイナリ選択を全て ON にしてください。（弊社製“30 計画バイナリ選択ボックス(IOP-30SW-RP)”を使用する時は、最後の計画終了後“31”を選択してください。）

30 計画バイナリ選択ボックス IOP-30SW-RP の使用方法

・計画選択に弊社製“30 計画バイナリ選択ボックス(IOP-30SW-RP)”をご使用になる時は、以下の準備、操作手順を参考にご使用願います。

＜準備＞

1．30 計画バイナリ選択ボックスのケーブルの Y 端子を、IRD･IDD シリーズの端子台に接続します。
2．AC アダプタを 30 計画バイナリ選択ボックスの電源ジャックに差し込みます。
3．AC アダプタをコンセントに差し込みます。

＜操作手順＞

例）計画 15 番を選択する場合は、
1．選択スイッチ（10 の位）を“1”に合せます。
2．選択スイッチ（1 の位）を“5”に合せます。
3．選択決定スイッチを押します。
（※以後、計画が切り替わる度に上記１～３の手順で計画を選択してください。）
4．最後の計画を終了する時は、選択スイッチを“３１”に合せ、選択決定スイッチを押してください。

※Leader をご使用の時は、最後の計画終了後、必ず“３１”の終了を選択してください。終了を選択しないと最後の計画の計測データが正しく収集されません。
※30 計画バイナリ選択ボックスの種類によっては“３１”で終了できない場合があります。その時は、未設定の計画番号を選択して終了してください。

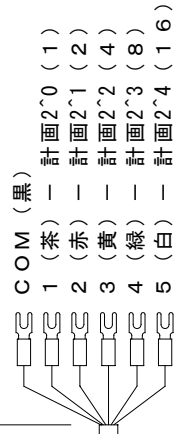
－以上－

このスイッチボックスは、オプション品です。
本特注仕様ソフトの利用に際して、必須の物ではありません。
計画番号の選択方法の一例として、掲載しております。

本機は、データ収集表示器「ＩＲＤ／ＩＤＤシリーズ」の
外部入力端子に接続して使用する装置です。
ロータリスイッチにより、計画番号の指定を行う事ができます。

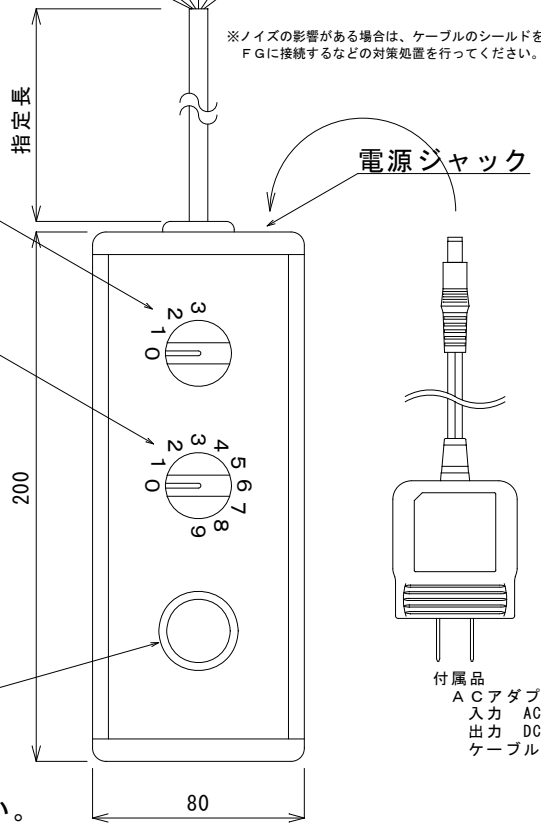
※表示器本体が標準仕様の場合は、この機能を利用できません。
　表示器の内蔵ROMを、本機に対応したものに交換する必要があります。

表示器（IRD/IDDｼﾘｰｽﾞ）へ接続



※線色は左記と異なる場合があります。
　配線時は、マークチューブの表示をご確認ください。

※ノイズの影響がある場合は、ケーブルのシールドを
　ＦＧに接続するなどの対策処置を行ってください。



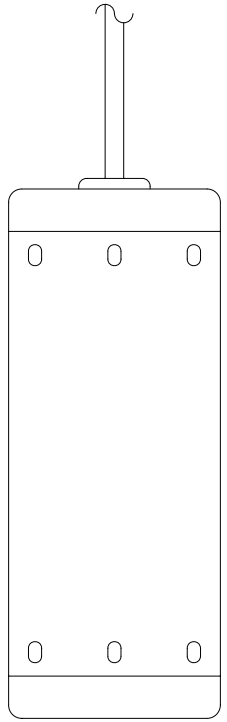
※選択範囲は０～３０です。
　３０より大きい値を選択した場合は、
　全て”３１”を出力します。

ご注意：S/N9006100以前のものは、”０”を出力します。
　　表示器本体側の仕様によっては、スイッチボックス内の
　　ソフトウエアをバージョンアップする必要がある場合が
　　あります。

選択スイッチを、選択したい計画番号に
合わせた後、このボタンを押してください。
ボタンを押さないと、出力は変化しません。

付属品
　ＡＣアダプタ
　　入力　AC100-120V 50/60Hz
　　出力　DC5V
　　ケーブル長　約1.6m

※必ず付属のＡＣアダプタを使用してください。



裏面図

ROM No. : RN07031

品番の”*”はケーブル長指定。単位：m

品名	３０計画バイナリ選択ボックス(決定釦付)
品番	IOP-30SW-RP-＊
図名	外観図
図番	

株式会社アイコン

作成日：２００７．３．１６